

# CMI 株式会社

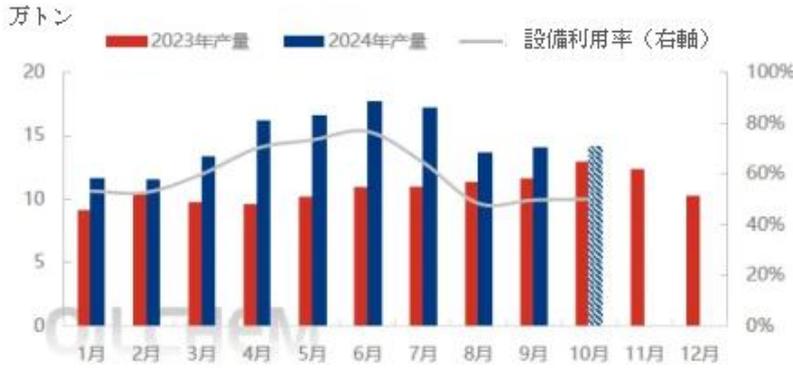
横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

## 9月、中国の負極材料市場の動向

2024年9月、新エネルギー自動車市場の低価格競争が激化し、リチウムイオン電池企業は品質の向上とコスト削減の課題に直面している。

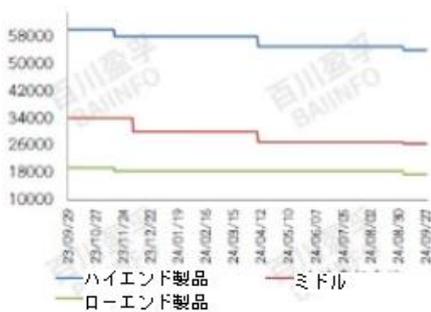
負極材料の生産量は14万300トンで、前月より2.63%増加した。産業全体の設備利用率は49.68%で、前月より1.28%増となった。



出典：隆衆資訊

図1. 月別の負極材料生産量と設備利用率の推移 (2024年1月~9月)

負極材料の取引価格は低いレベルで推移していたが、9月はさらに小幅に低下しており、リチウムイオン電池用負極材料の平均価格は32,400元/トン(約68.30万円/トン、1元≒21.08円、以下同)で、前月より2.29%低下した。ハイエンド製品の価格は43,000~65,000元/トン(90.64~137.02万円/トン)、ミドル製品は22,000~31,000元/トン(46.38~65.35万円/トン)、ローエンド製品は15,000~20,000元/トン(31.62~42.16万円/トン)であった。図2は人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移を示している。



人造黒鉛負極材料の価格推移 (元/トン)



天然黒鉛負極材料の価格推移 (元/トン)

出典：百川盈孚 (BAIINFO)

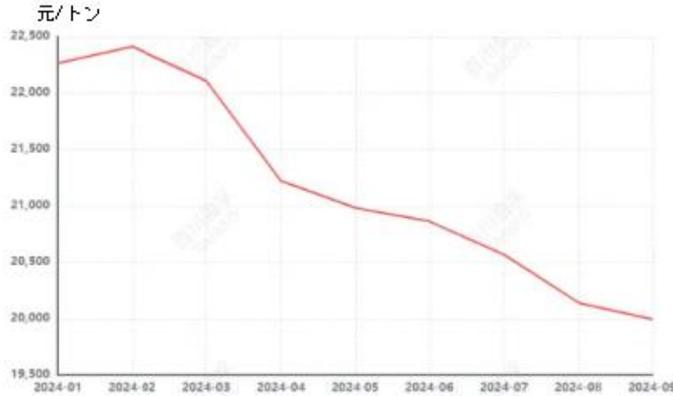
図2. 人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移 (2023年9月~2024年9月)

# CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

9月の負極材料の生産コストは約19,993元/トン(42.15万円/トン)で、前月より147元/トン(0.31万円/トン)の、低下幅は0.73%であった。低硫黄分石油コークスの価格は月初より57元/ト(0.12万円/トン)、中硫黄分石油コークスは54元/トン(0.11万円/トン)で両方とも上昇した。生コークスの価格は安定しており、黒鉛化加工の価格は低いレベルで推移した。



出典：百川盈孚 (BAIINFO)

図3. リチウムイオン電池用負極材料のコストの推移 (2024年1月~9月)

最近、一部の負極材料企業は在庫調整を行っている。第4四半期はこれまでの市況で考えると、新エネルギー自動車の販売量が多い時期であり、10月の負極材料の需要は小幅に増加するだろうと期待されている。然し、生産能力過剰の課題を抱えており、需要増加が限られている状況下で、10月の負極材料市場の価格は大きく変動しておらず、横這いに推移する見通しである。

情報源：石墨盟